



きくがわ 社協だより

No.190

2020年

12月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

フェイスブックページ



<https://www.facebook.com/kikugawasyakyou/>

生活にお困りの方への取り組み



社会福祉協議会
Syakai Fukushi Kyousikai

フードバンクへのご協力ありがとうございます

社会福祉協議会では菊川市より委託を受け、生活困窮者自立相談支援センターを開設しています。様々な事情により生活困窮状態にある方や生活困窮に陥る可能性がある方に対してのご相談や取り組みを行っています。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865 (プラザけやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

生活困窮者自立相談支援センター

様々な事情で暮らしにお困りの方のための相談窓口です。

どんな人を支援するの？

～仕事や生活など、さまざまな困難の中で生活に困窮している人を支援します～

生活困窮者自立支援制度は、「現在は生活保護を受給していないが、生活保護に至るおそれがある人で、自立が見込まれる人」を対象に、困りごとにかかわる相談に応じ、安定した生活に向けて仕事や住まい、さまざまな面で支援するものです。生活保護から脱却した人も、再び最低限の生活を維持できなくなることがないように、支援の対象となります。

暮らしに困る理由や状況は様々ですが、例えば次のような人が支援の対象に含まれます。

- 離職後、求職の努力を重ねたが再就職できず、自信を失ってひきこもってしまった人
- 高齢で体の弱った親と二人暮らしを続けるうちに、地域から孤立してしまった人
- 家族の介護のため、時間に余裕はあるが収入の低い仕事に移った人
- いじめなどのために学校を中退し引きこもりを続けるうち、社会に出るのが怖くなってしまった人
- 家計の管理がうまくできないために、借金の連鎖を止められない人 等々。

こんなときは一人で悩まず、まず相談してください。 具体的な支援内容の例は、次のとおりです。

求職者への支援のケース Bさん（26歳男性）

Bさんは、高校時代にいじめに遭い、同年代の人との人間関係を避けるようになりました。そのようなこともあって県外の専門学校に進学し、卒業後は飲食店に住みこみ就労しました。しかし、職場でのトラブルをきっかけに、仕事を無断で休みがちになり、解雇されてしまいました。その後も就職に結びつかず、求職活動も途切れるようになってしまいました。

そして、収入がないまま生活費のために貯金を減らし続け、このままでは家賃を払えずアパートを出ていかなければならなくなるという、切迫した状況になっていきました。

自分の生活と将来に不安を感じた Bさんは、ハローワークなどで自立支援相談を奨められ、相談窓口につながりました。

Bさんとの相談、ヒアリング（支援プラン作成）

住居確保給付金と自立相談支援によるサポート

Bさんが支援員に事情を話したところ、支援員からは、まずは安定した住居を確保する必要があるということで、住居確保給付金の説明を受け、給付の決定を受けることができ、当面の住まいを確保することができました。

就労については、調理スキルがあったことから、飲食店での就労を望みましたが、支援員との相談を通じて焦らず時間をかけて生活を立て直すことが大事だと考え、生活リズムを整え、対人スキルを身につけることを考えていくことを短期目標としました。

対人関係について、同年代とのかかわりへの不安が強かったことや、高齢者とのかかわることへの興味があったことから、高齢者施設で短時間の勤務から働くことになりました。初めは利用者とのコミュニケーションに苦労しましたが、支援員と面談を重ね不安を解消することで対人スキルが高まり、今では、人の役に立ちたいという気持ちから、介護の資格を取ることも考えています。



政府広報オンラインより引用（一部改）

相談事業と併せて利用できる事業を紹介します。

●住居確保給付金の支給（家賃の助成）

離職・廃業をした日から2年以内、またはやむを得ない休業等により収入を得る機会が減少し、住まい（賃借）を喪失するか、喪失のおそれのある方に、就職の支援とともに賃貸住宅の家賃助成を支給する制度です。

【問い合わせ】 菊川市役所福祉課生活福祉係 ☎ 37-1251

●生活福祉資金の貸付

低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

本貸付制度は、静岡県社会福祉協議会を実施主体として、菊川市社会福祉協議会が窓口となって実施しています。低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に、それぞれの世帯の状況と必要に合わせた資金、たとえば、就職に必要な知識・技術等の習得や高校等への就学、介護サービスを受けるための費用等の貸付けを行います。詳細は、お問合せください。

菊川市内における新型コロナウイルス感染症を踏まえた生活福祉資金制度（緊急小口貸付等の特例貸付）の状況（R2.3.25～R2.11.16 現在）

	申請件数	内・外国人申請件数
緊急小口資金	425	336
総合支援資金	162	138
合 計	587	474

生活にお困りの方へ皆さまのご協力をお願いいたします ～フードドライブ～

実施期間 令和3年1月4日（月）～1月29日（金）

回収場所 菊川市社会福祉協議会窓口（プラザけやき内）
菊川市役所小笠支所

希望食品 穀類（お米、麺類、小麦粉等）、保存食品（缶詰、瓶詰め等）、インスタント食品、調味料、食用油、飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）、ふりかけ、お茶漬け、のり、ギフトパック（お歳暮、お中元）など、常温で保存が効くもの

（食べ物を寄贈する時の注意）

- ①生鮮食品の寄贈は受け付けておりません。
- ②賞味期限が令和3年4月以降の食べ物を寄贈ください。
- ③原則未開封の食べ物を寄贈ください。
- ④お米、缶詰、パスタ、そうめん、防災食などが喜ばれます。

【問い合わせ】 菊川市社会福祉協議会 ☎ 35-3724

ご家庭に眠っている食品を募集しています！
フードドライブ実施中！



フードバンクふじのくに
開催日程：2021年1月4日～1月29日

救急医療情報キット・朝市サロンで地域づくり

Q. 現在の活動について教えてください。

現在、六郷まちづくり協議会地域福祉部会で、救急医療情報キット配布と朝市、サロンを担当しています。

救急医療情報キットは、65歳以上の高齢者を対象に一人暮らし、日中一人暮らし、高齢者世帯などを対象に説明会を開いて配布をしています。平成27年から始めて6年目になりますが、現在六郷地区内に約1,000セット配布して、2件の情報提供に役立っています。



朝市は、サロンを兼ねて毎月第1、3土曜日

に行っています。今は新型コロナウイルス感染予防の関係でサロンはお休みしています。朝市は、地元の新鮮な野菜・卵・花苗の他に社会福祉法人草笛の会のパンもあります。大変好評で近所の人が多く来てくれます。



相羽 明人 さん
(自治会名：青葉台二丁目)

Q. 活動し楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

救急医療情報キットが役に立ったことが心に残っています。日中一人暮らしの方が増えているので、役立ててもらえればと思います。

また、年1回ろくごうの集いを開催しております。これはいろいろなボランティア団体の人が一堂に会し、お互いのボランティアの理解と横のつながりを持つために開催しています。講演会や座談会後に感想を述べあうのですが、前々回の手話通訳者の手話に感心し興味を持ちました。



ろくごうの集い

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

趣味は、パソコンです。まちづくり協議会のパソコン寺子屋で習い8年目になります。朝市のチラシも和歌などをもじって手作りしています。チラシは、3ヶ月毎に団地内650戸に全戸配布しています。朝市は今年8月で150回開催され、沢山の人が来てくれ嬉しいです。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

今までのことを積み上げ、救急医療情報キットは新型コロナウイルスの影響で説明会が出来なくて配布が遅れている自治会への配布を実施すること。そして、朝市サロンも実施でき、そのことが誰もが住みよい・明るい地域づくりに繋がればいいなと思っています。



朝市

加茂地区防災女性の会

私たちの住んでいる大好きなこの加茂地区の防災力UP のために
大切な家族や、友人を守るために

災害はいつどこで起きるのかわかりません。

楽しくおしゃべりしながら、いざという時に助け合える仲間になって、
安心して生活できるように活動しています。

また、日頃の地域交流や女性の役割を大切に、講座を開催し学び合う事で、
環境や、心の備えで被害を小さくすることが出来ます。



災害時の心のケア
アロマで免疫力アップ
ハンドクリーム作り &
ハンドマッサージ

段ボールトイレ作り
子どもと一緒に
おじいちゃんおばあちゃん
お姉ちゃんもみんなで



加茂地区センター
にて定例会

救急救命講座



自助力向上に向けて

講師：防災士 坂部 勝美 氏

災害の仕組や公助・共助・自助
そして近所＝近助の大切さ
過去の経験に今後の事を学びました



女性の視点から、知恵を出し合ったり、専門家の話を聞いたりして笑顔で過ごせるように楽しく集い合っています。コロナ禍の今もしっかり対策しながら絆を大事に繋がっています。加茂地区の皆様はもちろんの事、市内の皆様とも、交流して安心の絆を築いていきたいと思っています。

声を掛けて下さったら嬉しいです。

代表 鈴木 恵 090-1559-4755

受賞おめでとうございます

(敬称略、順不同)

以下の皆さまが受賞されました。

令和2年度静岡県社会福祉協議会会長表彰《社会福祉功労表彰》

(社会福祉法人白翁会)

神田 朋美
岡村 広子
内藤 真吾
大関 愛子
齋藤 明弘

(社会福祉法人和松会)

神麻 寿子
増田 浩美
松本 恵味
藤野 嗣也

後藤 正子
鶴川 妃乃
青木 仁美
八木 菜帆

松下 裕子
村松 由香

今後益々の御活躍を期待いたします。

ふれあい健康づくり「レクリエーション講座」を開催しました

9月7日(月)と10月1日(木)の両日プラザけやき201会議室において、静岡県レクリエーション協会所属の講師をお迎えして「レクリエーション講座」を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止策をとりながら「誰もが“笑顔”になれる」をテーマに両日26名程の皆さんにご参加いただきました。

この講座を通じて、楽しんでもらうための心がけるべきポイントや参加していただいた方の「仲間づくり」「やりたい」と思えるレクリエーションのノウハウ、言葉かけ等について学びました。

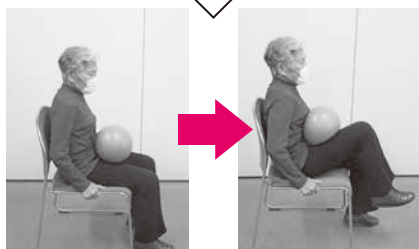
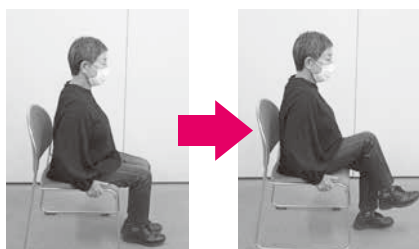
さらに今年度も、社協職員と共に地域に出向きレクリエーション活動をしてくださる方が1名増え、今後の活動の輪を更に広げられるようになりました。



健康寿命を延ばそう!やってみよう!!

お家で自主トレ (小さな段差につまずかない身体づくり!)

☆背筋を伸ばして椅子に座りましょう。



【もも上げ】 太ももあげや脚をもちあげ鍛える運動です。

(身体の軸を安定させる効果があります)

背中とは背中につけないようにし手を椅子の座面に置きましょう。片足ずつ膝を胸に引きつけるようにあげ。1.2.3.4で保持し、5.6.7.8でゆっくりおろします。

この動作を1.2.3.4...と声を出しながら、左右交互に行いましょう。3セット行いましょう!!

(左右を1セットとし、3セットを目標に行います)

腰に痛みがある場合は、無理しないよう注意しましょう。

【ゴムボールを使用】

腸腰筋の筋力アップに効果がある運動です。

軽く空気を抜いたボールを落とさないように、太ももをあげ、1.2.3.4でボールを押しつぶし、5.6.7.8でゆっくり緩めていきます。足が高く上がらない方は、大きいボールを使用しましょう。※2つのトレーニングを行う際は、背中を丸めないこと、体が左右に傾かないよう注意しましょう

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「スリーハート」

当クラブは、平成16年度西方地区の自治会役員を卒業したメンバーが、地区の為に少しでも役に立つボランティア活動をしようと立ち上げた団体です。

「スリーハート」という名称は、三つの心（地域に尽くす心・人に尽くす心・自分に尽くす心）を表現しています。現在のメンバーは36名で、主な活動としては月1回（第2木曜日）地区内の環境美化活動として、不法投棄の回収を実施しています。活動場所は、西方地区内の県道・市道・農道沿いを2名1組で4～5ヶ所のごみを軽トラで収集し、分別後環境資源ギャラリーに搬入します。毎回30kg程度の不法投棄があり、ここ1年間位は減る傾向にありません。日本人のモラルはもっと高いと思っていたので少し寂しい気もしますが、めげずに今後も活動を続けていきます。



一人じゃないよケアする人のケアを学ぶ会講座 参加者募集

私たちは、なるべく人と近づかず、しゃべらず、触らず、共に食せず、騒がず、旅せず、コロナ禍を耐えてきた。新時代にケアはどうなるのか？人間として、命にどうむかい合えばよいのだろうか？みなさんと考えていきたい。

- | | |
|------|--|
| 日 時 | 令和3年1月16日（土）14：00～16：00 |
| 会 場 | 静岡県勤労者会館3階 ALWFロッキーセンター |
| 講 座 | 『離・黙・不触』の試練をこえた私たちのケアの未来 |
| 講 師 | 内藤 いづみ氏（ふじ内科クリニック院長） |
| 定 員 | 40名 聴講料 1,500円 |
| 問合わせ | 特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会
☎ 054-255-7357 FAX 054-254-5208 |



佐々江タマエ

手話講習会～手話への招待～

手話は「言語」です。指や手、体の動き、表情などを使って表現する言語です。手話を言語として生活する「ろう者」は、手話で知識を蓄え、コミュニケーションをとっています。手話を体験して学んでいただく全3回の講座です。

- | | |
|-------|---|
| 日 時 | 令和3年2月24日（水） 3月3日（水） 3月10日（水）
※時間はすべて、19：00～21：00です。 |
| 会 場 | 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき |
| 対 象 者 | 菊川市内在住・在勤、中学卒業以上 |
| 申込期限 | 令和3年2月5日（金） |
| 申 込 先 | 菊川市福祉課障がい者福祉係 ☎37-1252 ※受講料は無料です。 |



参加者募集 各種事業

「課題解決プロジェクト募金」あなたが支える移動支援サービス

菊川市内では10年以上前から交通弱者の問題が把握され、菊川市社会福祉協議会でも平成24年度から福祉有償運送事業の展開に取り組んできました。令和2年度からは住民の要望に応えるため対象者を拡大していますが、事業拡大により資金が不足しています。今後も交通弱者への移動支援事業を継続していくため、皆さまからの応援をお待ちしています。

募金期間 令和3年1月1日（金）～3月31日（水）

寄付の方法 ①郵便振替

（社会福祉協議会窓口にて「払込取扱票」をお渡しします）

②インターネット

（次のQRコードから）



令和3年度地域福祉活動支援助成のご案内

地域における福祉活動の支援を目的とし、市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、ボランティア団体、市民活動団体、企業などに共同募金の配分金を財源に助成金を交付します。

●交付申請協議書の提出

助成を希望する団体は、令和3年1月15日（金）までに「交付申請協議書」をご提出ください。

●助成金額の内示

審査会に置いて協議し、助成金額を内示します。（3月上旬）

●交付申請書の提出・交付決定（4月上旬）

問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724

「令和2年度 菊川市社会福祉大会」開催のお知らせ

日 時 令和3年2月11日（木・祝） 13：00～

会 場 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき 201会議室

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰状・感謝状の贈呈のみの縮小開催とさせていただきます。なお、テレビ寺子屋の講演および公開録画は実施いたしません。

相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

生活困窮者自立相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

心配ごと相談

日時 1月4日（月） 9：00～12：00

1月15日（金） 13：00～16：00

会場 プラザけやき

日時 1月5日（火） 13：00～16：00

1月20日（水） 9：00～12：00

会場 中央公民館

結婚相談

日時 1月8日（金） 18：00～21：00

（受付20：00まで）

1月17日（日） 9：00～12：00

（受付11：00まで）

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

※奇数月の第1金曜日は女性専用日になります。

ひきこもり、不登校相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

会場 プラザけやき

予約電話 090-1476-3233

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、中止になることがあります。開催につきましては、菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724にお問い合わせください。

※「新しい生活様式」を取り入れ、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら開催いたします。